



いーなよ

2017. 7 月号

花いっぱい運動

社会福祉協議会では、春と秋の2回、地区老人クラブのかたにご協力いただき、地域の公園などに花の苗を植えています。

地域によっては、老人クラブ以外のかたも参加したり、子ども会と一緒に植えたりしています。

ある老人クラブの会長さんは、「花を植えて地域を明るくすることも大切だが、このような事業を通して、地域の人同士が顔を合わせて何でもない話をすることが一番大事ですよ。」と、地域のつながりの大切さについてお話をされました。



宮長老人クラブのみなさん
(平成29年5月25日撮影)



マスコットキャラクター
「福ちゃん」

CONTENTS

会長就任あいさつ、平成29年度 資金収支予算 02

第3次地域福祉活動計画を策定しました 03

[特集]生活支援 コーディネーター 04

男性の子育て応援事業、学生服リサイクル事業 06

ひとり親家庭支援事業、人形劇 07

市民共助パイロット事業、行事カレンダー 08

[連載]災害に備える 09

[連載]障がい者基幹相談支援センターだより わかるといへな 10

[連載]高齢者役立ちかわら版、寄付者紹介 11

災害ボランティア活動支援事業、い〜なクイズ 12



会長就任のご挨拶

社会福祉法人

稲沢市社会福祉協議会

会長 渡邊 菱



市民の皆様には、平素から稲沢市社会福祉協議会の活動に対しまして、ご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去る4月1日の稲沢市社会福祉協議会理事会におきまして、任期満了に伴いご勇退されました山内孝三前会長の後任として、理事の皆様にご推挙賜り、会長の要職を拝命いたしました渡邊菱でございます。

微力ではありますが、これまでの経験を踏まえ、社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の充実と発展に向けて、その職責を全うするよう努めてま

いる所存であります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今日、少子高齢化、核家族化が進行し、家族機能の低下や、地域のつながりが希薄化するなど、地域社会を取り巻く環境が大きく変化しています。

そして、このような変化を背景とした孤独死や引きこもりなどの社会的孤立の問題、また経済的困窮や低所得の問題など、地域における生活課題は深刻化し、広がっています。

誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを使命とする社会福祉協議会が、こうした今日的な地域福祉の課題を受け止め、その解決に向けた取り組みを果たすべき役割は重要なものであると認識しております。

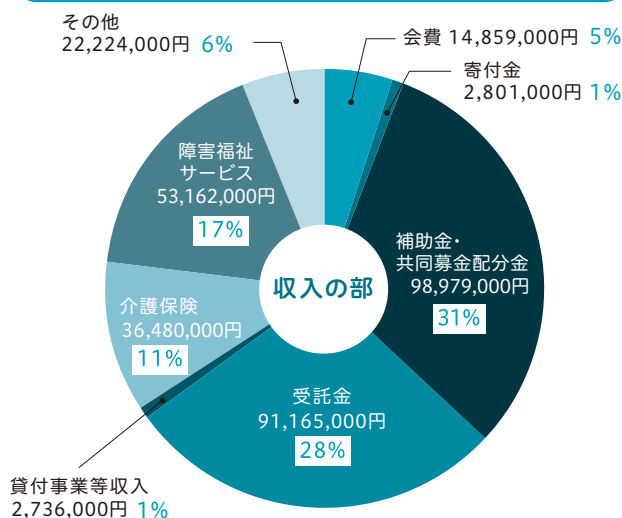
これまで多くの皆様方により築かれました稲沢市の福祉がさらに充実していきますよう、今後も市民の皆様の信頼と期待に応えるため、役職員一丸となつて、なお一層の地域福祉の推進に努めてまいりますので、ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。就任のご挨拶といたします。

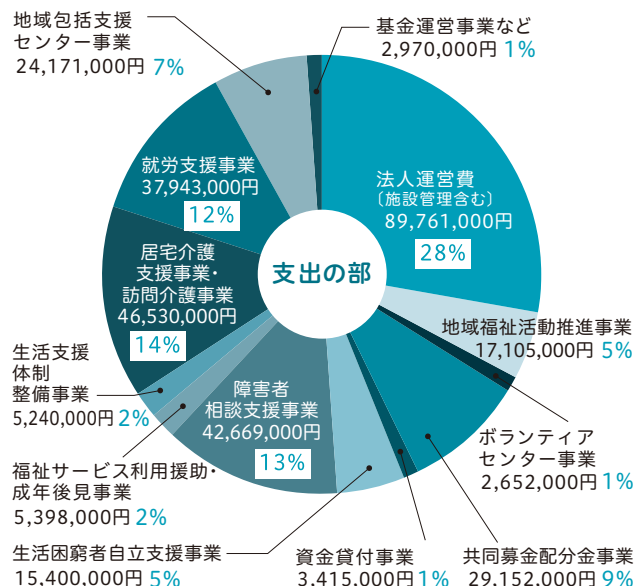
稲沢市社会福祉協議会予算

平成29年度 資金収支予算の内訳

収入合計: 322,406,000円



支出合計: 322,406,000円



※事業計画・予算の詳細につきましては、社会福祉協議会本所・支所およびホームページにて閲覧できます。

第3次地域福祉活動計画を策定しました ～みんなに身近な社協をめざして～

社会福祉協議会では、平成29年度からの3カ年計画としまして、第3次地域福祉活動計画を策定しました。

策定にあたり、市民の皆様のご協力により、アンケート調査や意見交換会を行い、その中で、社会福祉協議会がまだまだ知られていないことや、地域にささいな困りごとを頼める人がいないという人が比較的多いことなど、地域の現状や課題などについて貴重なご意見をいただくことができました。

こうしたご意見を踏まえ、第3次地域福祉活動計画では、「いっしょに創ろう福祉のまち」を基本理念に、次の4つの基本目標を掲げ、市民の皆様と共に地域福祉の充実に向けて進めていきます。



基本目標

1. みんなに身近な社協を実現する



- ・戦略的な広報・PR活動の実施
- ・相談事業の充実
- ・市や関係機関との連携強化

2. 地域組織とさらに連携し、 地域福祉を推進する



- ・地域福祉コーディネーター活動の充実
- ・見守りネットワーク事業の充実強化
- ・地域福祉活動の充実
- ・福祉教育の充実
- ・ボランティア活動の活性化
- ・福祉意識の啓発

3. 地域の多様な課題の解決をめざす



- ・地域の課題の把握と事業などへの反映
- ・生活支援サービスの充実
- ・生活困窮者への支援
- ・防災対策の充実
- ・防災についての学習機会の充実
- ・多様な交流事業の充実

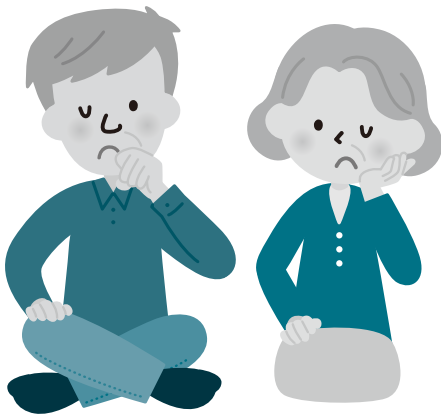
4. 計画的な組織運営



- ・運営体制の充実・強化
- ・計画の実行を可能にする人員の確保と、働きやすい環境の整備
- ・企画力を高める体制の構築
- ・安定した財政運営
- ・市民が利用しやすい施設環境の整備・確保

第3次地域福祉活動計画は、本会ホームページにてダウンロードすることができます。

普段から顔のつながりがなく、
困った時にお互い助け合える地域ではなかったら…



- ・地域に住む認知症高齢者が徘徊していても、誰も気がつかない。
- ・ちょっとした困りごとを相談したり、手助けしてもらえる人がいない。

生活支援コーディネーター
「地域の支え上手、支えられ上手を増やします」

平成29年4月より、稲沢市から委託を受けて 福祉総合相談窓口に生活支援コーディネーターを配置。

少子高齢化が進行し、ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯が増加する中、高齢者の生活ニーズは多様化しています。今後、医療や介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、団塊世代が75歳以上になる2025年を目途に、身近な地域(中学校圏域)で「住まい・医療・介護・生活支援・予防」が一体的に提供される体制(地域包括ケアシステム)が全国的に目指されています。

生活支援コーディネーターは、地域のつながりづくり、助け合い活動づくりを推進し、地域で支える人も、支えられる人も、安心して生活が続けられる地域を目指していきます。

高齢化

ひとり暮らし高齢者世帯
高齢者夫婦世帯
の増加

多様な
生活支援、
介護予防
の必要性

高齢者の生活支援 サービスの充実

地域の助け合い活動、
ボランティア活動、
NPO・民間企業
の活動

誰もが安心して生活が続けられる地域へ

地域づくりを進めるには…

まずは、地域で皆様がお困りのことは何かを把握していくことが重要です。地域の課題を発見し、地域の皆様と共有していきます。

今ある地域の助け合い活動や、ボランティア活動で解決できるのか。また他の方法が必要であるかを地域住民の皆様、関係機関と一緒に考え、より住みやすい地域とするため、支え上手、支えられ上手を増やすよう、働きかけていきます。

生活の困りごと(支えられ上手)

1 日常的な家事

足、腰が悪くなり、買い物、掃除、調理、布団干し、ゴミ出しなどの家事に困っている。

2 見守り

ひとり暮らしで心配。見守り、定期的な安否確認をしてほしい。

3 外出

交通手段がなく、通院、買い物など移動手段に困っている。
歩いて行ける場所に、交流できる場所がほしい。

4 交流

地域で趣味や健康づくりの集まりがほしい。

5 非日常的な家事

電球などの交換、衣替え、大掃除、大きな家具の移動など、たまに必要な家事に困っている。



地域活動(支え上手)

新しい活動を立ち上げたい、
地域で何かボランティアをやりたい。



例えば、このようなお困りごとがございましたら、お気軽にご相談ください。
地域にある助け合い活動、地域の自主的な集まりなどの情報もお待ちしております。

福祉総合相談窓口(市役所福祉課内)

☎ 0587-32-1505 (ダイヤルイン)

開設時間 平日午前8時30分～正午、午後1時～午後5時

【申込先・問合せ先】社会福祉協議会本所 ☎0587-23-6713(平日8:30～17:15)

学 び の 場

男性の子育て応援事業

集い・学びの場、サービス
 情報をお知らせします。

～イクメン講座2017～

全5回の講座をととして、子育て参加のきっかけやパパ同士の仲間づくりを目的に開催します。
 ※「イクメン」とは「子育てする男性(メンズ)」の略語

【とき・内容】下表のとおり

- 【会 場】社会福祉会館または愛知文教女子短期大学
 【対 象】市内在住または在園の幼児(年少～年長クラス)とその父親で、全日程参加できるかた
 【定 員】親子10組(親1名、子1名)
 【費 用】無料
 【申 込】7月14日(金)までに本所で電話にて受付
 (定員を超えた場合は抽選とし、結果は郵送にて通知します。)



第1回 子育て講座 「イクメン・コミュニケーション」	
日時	8月20日(日) 午前10時～午前11時30分
講師	江崎あずみ氏(チアフル・ママ代表)
第2回 親子遊び 「パパも楽しむ工作教室」	
日時	9月3日(日) 午前10時～午前11時30分
講師	春日井啓介氏(積木工場わつみ代表)
第3回 読み聞かせ講座 「子どもがよろこぶ読み聞かせ術」	
日時	9月17日(日) 午前10時～午前11時30分
講師	読み聞かせボランティア きらら会

第4回 親子クッキング 「子どもと一緒にキャラ弁づくり」	
日時	10月7日(土) 午前10時～午後1時
講師	山口由貴氏(愛知文教女子短期大学 管理栄養士)
第5回 先輩パパの子育て体験談 「先輩パパに聞く イクメンの秘訣とは」	
日時	10月14日(土) 午後1時30分～午後3時30分
講師	稲沢イクメン会

サービス情報

学生服リサイクル事業

～衣替えに向けて利用しませんか～

子育て世帯の経済的負担の軽減を目的として、卒業や成長で不用になった市内中学校の制服(冬服)の回収を進めています。今回は、秋の衣替えに向けて、集まった制服の利用を希望されるかたを募集します。

- 【対 象】市内中学校に在学中の中学生
 【申 込】7月7日(金)から7月20日(木)までに
 本所で電話にて受付
 【費 用】500円(クリーニング代の一部)



※引き渡し会は8月6日(日)(会場:社会福祉会館)を予定しています。
 ※引き渡し会では制服の試着を行い、そのうえで譲り受けるかを決めていただきます。
 ※サイズの在庫状況によっては、ご希望に添えない場合があります。

申込

マッチング

結果通知

引き渡し会(試着)

お知らせ 来年4月入学予定者の申し込みは12月を予定しています。

集いの場

ひとり親家庭支援事業

～自然豊かな場所で、のんびりゆったりしませんか～

- 【とき】9月2日(土)午前8時～午後6時30分(予定) ※雨天決行
- 【行先】伊賀の里 もくもく手づくりファーム
※昼食はバイキングになります。
- 【対象】市内在住のひとり親家庭、養育者家庭の保護者と15才以下(中学生まで)の子ども
- 【定員】100人(定員を超えた場合は抽選となります。)
- 【費用】3歳以上500円、小学生以上1,500円、大人2,000円(3歳未満無料)
- 【集合】稲沢市役所・旧祖父江支所・旧平和支所のいずれかを選択。
- 【申込】8月1日(火)(必着)までに、郵便はがきに必要事項を記入し(記入例参照)、お申し込み。
- 【主催】社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会
- 【企画旅行】株式会社 稲沢旅行社 愛知県知事登録第2-565号
- 【実施会社】全国旅行業協会会員
総合旅行取扱管理者 加藤久昌



はがき記入例

62

〈おもて〉

〒492-8220

稲沢市稲沢町前田192-3

幸成ビル1階

株式会社 稲沢旅行社
社協企画旅行申込係 行

〈うら〉

- ①保護者氏名
- ②子ども氏名・年齢(学年)
- ③郵便番号
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥バス乗車場所

集いの場

人形劇(子育て支援事業)

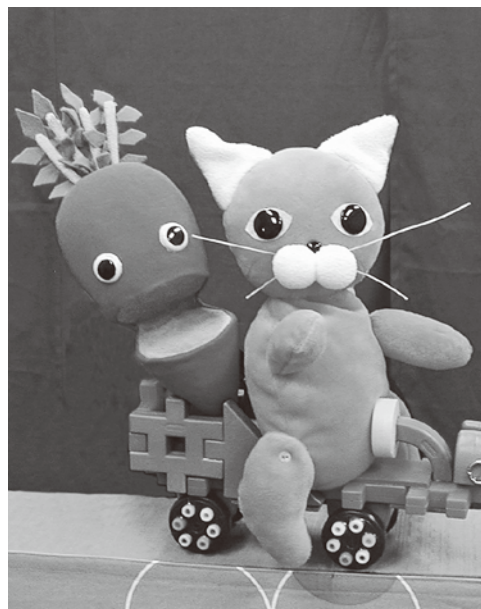
～0歳から楽しめる 人形劇です～

人形劇の鑑賞会を、お住まいの地域の児童館・児童センターにて開催します。

親子一緒に楽しい時間を過ごしませんか。

実施日	会場
7月5日(水)	大里東チューリップ児童センター
9月6日(水)	西町さざんか児童センター
9月13日(水)	下津クローバー児童センター
9月27日(水)	信竜こどもの森児童館
10月4日(水)	平和さくら児童館
10月18日(水)	明治スズラン児童センター
12月13日(水)	高御堂カトレア児童センター
1月24日(水)	大里オリーブ児童センター
2月21日(水)	祖父江あじさい児童館
3月7日(水)	小正すみれ児童センター
3月14日(水)	千代田ヒナギク児童センター

- 【とき・会場】表のとおり ※時間はいずれも午前10時30分開演(上演は約30分)
- 【対象】市内在住の3歳までの乳児とその保護者
- 【費用】無料
- 【演目】「ミーくんのたのしいおつかい」 人形劇団 むすび座
- 【申込】各児童館・児童センターにて受付



サービス情報

市民共助パイロット事業

～地域のための活動費にご活用ください～

地域住民が主体となって地域の福祉課題の解決に取り組む事業に対し、活動費の助成（10万円限度）やアドバイスなどで支援します。

例えば・・・

- 地域の高齢者と子どもが交流する場をつくりたい。
- ひとり暮らしのかたのゴミ出しや電球の交換など、日常生活のちょっとした手伝いができるしくみをつくりたい。
- 地域の困りごとや課題について話し合う懇談会を実施したい。
- 子どもたちに食事や居場所を提供する場をつくりたい。 など



詳細は、
「平成29年度市民共助パイロット
事業募集要項」によりますので、
お気軽にお問い合わせ
ください。



行事カレンダー（7月1日～9月30日の社協事業）

7月

- 24日 学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習会 社会福祉会館
- 31日 学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習会 社会福祉会館

8月

- 1日 ボランティア探検隊（1日目） 勤労福祉会館
- 2日 ボランティア探検隊（2日目） はなのきの里
- 3・4日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設
- 6日 学生服リサイクル 引き渡し会 社会福祉会館
- 8・9日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設

- 17・18日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設

- 20日 男性の子育て応援事業 社会福祉会館

- 22日 ボランティア探検隊（1日目） 平和らくらくプラザ

- 23日 ボランティア探検隊（2日目） はなのきの里

- 22・23日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設

9月

- 2日 ひとり親家庭支援事業 伊賀の里

- 3日 男性の子育て応援事業 社会福祉会館

- 17日 男性の子育て応援事業 社会福祉会館

年間行事

ボランティアチルドレン支援事業 7/23、9/16

音楽療法支援事業 6/17、7/15、8/19

リハビリ療法教室 7/8、7/22、8/12、8/26、9/9、9/30

ことばの教室 7/8、8/12、9/9

手話基礎講座（夜間） 7/5、7/19、8/2、8/23、9/6、9/20

手話入門講座（らくらくプラザ） 7/4、7/18、8/1、8/29、9/12、9/19

手話入門講座（社会福祉会館） 7/7、7/21、8/4、8/18、9/1、9/15

点訳奉仕員養成講座 7/7、7/21、8/4、8/18、9/1、9/15

点字講座 7/7、7/21、8/4、8/18、9/1、9/15

書道・ペン講座 7/1、7/15、8/5、8/19、9/2、9/16

聴こえのサポーター養成講座 7/26、8/2、8/9



【連載】

災害に 備える

さいがいにそなえる

～家庭でできる日頃からの備え～

第20回

災害時における

トイレについて(その2)

前回では、被災時にトイレが使えないことを想定した備えの大切さについてお伝えしました。
今回は簡易(非常用)トイレについてお伝えします。

かんい
簡易トイレの
そな
たいせつ
備えは大切だね

前回の復習

大きな地震が
起きると……

- 停電や断水、また配水管などの破損によって水洗トイレは使えなくなる。
- 仮設トイレは避難所にすぐに届かないものだと思っておく。
- 簡易トイレの備蓄目安は1週間分(ひとり1日約4回×家族人数×7日分)。



簡易トイレとはどのような物？

小便・大便共用の物は、種類は排尿・排便後に粉末凝固剤をふりかけるタイプ、また吸水シートを使うタイプなど種類がありますが、大半が便器に便袋(大きなゴミ袋のような物)をかぶせて使用します。価格は約700円(5回分入り)。

これとは別に便器部分が段ボール(組み立て式)になっている物もあり、これは便器が無い場合や、倒壊などで家中に入ることが出来ない場合に役立ちます。

4人家族の場合の備蓄目安は112回分の簡易トイレです。簡易トイレは決して安くはないので、目安どおりに備えるとそれなりの費用がかかります。そこで使用の際、大便と小便とで便器を使い分けし、排尿の時は3回使用してから交換するようにすれば、備蓄にかかるコストを抑えられます。またトイレの使用が出来ない期間が長期になれば備蓄数も不足します。その時は身近にある段ボールや新聞紙、ゴミ袋などを使って代用することも可能です。

かんい 簡易トイレ



※1回分の内容は①便袋、②便袋を入れる袋、③粉末凝固剤です。※通常、便器の中には水が張ってあるので、便袋をかぶせる前にゴミ袋(45ℓ)を下にかぶせて使うと便袋が濡れなくてすみます。

一緒に備えて損はありません

①ペット用の便袋

災害時では十分にゴミ回収が出来ないため、使用済みの便袋の臭いは苦痛になります。そこで、防臭力の強いペット用品の便袋(大型犬用)を使用することで臭いの解消につながります。

②手指用の消毒液

水で手が洗えない状態が続くと不衛生になります。殺菌用のウェットティッシュや殺菌用アルコールを備えておくことで、感染症の病気予防になります。

災害が起きる度に、各家庭での食料品や日用品の備えの重要性が言われていますが、簡易トイレの備蓄はなかなか進んでいないのが現状です。被災した時、簡易トイレを備蓄していなかったことを悔やまないためにも、今回をきっかけに備蓄品の中に簡易トイレを加えてください。

※次回は「台風や集中豪雨から身を守るために」をお伝えします。

【連載】

わかると い〜な

障がい者基幹
相談支援センター
だより

第
17
回

障がいのあるかたの働く場と 支援について(2)

質問



「就労継続支援A型事業所」は、どんなところですか？

回答



企業などで働くことが難しい障がいのあるかたが、雇用契約に基づき、生産活動をしながら、働くために必要な知識や能力を高め、一般就労へのステップアップを目指すところです。(利用開始時に65歳未満のかた)

こんなかたにお勧めです

- ・一定の収入を得たい
- ・一般就労に必要な能力を身につけたい
- ・同じ障がいのある人と一緒に働きたい など

就労形態

ハローワークを通じ、応募、面接を経て事業所と雇用契約を結びます。概ね、週20時間以上の就業が必要です(1日4時間程度)。作業能力、本人の希望などにより、長時間の勤務が可能な事業所もあります。

雇用契約に基づき、原則、最低賃金以上が支払われます。

個別支援計画

利用者ごとに希望や目標、支援内容を書いた計画書に基づき、目標の達成に応じて、ステップアップのための支援を行います。

A型事業所の1日(例)

9:00-9:30	通所	徒歩や自転車、公共交通機関などで通所します。
9:30-9:40	朝礼	1日の仕事内容、体調などを確認します。体調に応じて、作業環境などを変更したりする配慮があります。
9:40-12:00	作業	指示された仕事を行います。指導員は一人ひとりの作業能力、仕事の適性などを把握し、集中力や作業能力が向上するよう支援します。
10:40-10:50	休憩	仕事の合間に休憩
12:00-12:40	昼食	仲間と一緒に食事をとります。
12:40-14:20	作業	軽作業(袋詰め、部品加工など)、農作業、施設外(企業など)での仕事があり、事業所によって異なります。
13:30-13:40	休憩	
14:20-14:30	掃除	仕事の片付け・掃除
14:30-15:00	退所	日報で、就労時間、仕事内容を確認し退所

事業所はどこにあるの？

現在、市内に4か所あります。各事業所の場所は、市役所福祉課や各相談支援事業所の窓口にある「福祉サービスあらかると」に情報が掲載されています。

事業所に通うには？

福祉サービスの利用の仕方については、各相談支援事業所で相談できます。



「次回は、障がいのあるかたの働く場と支援について(3)をお伝えします。」

※本会ではノーマライゼーションの理念を推進する観点から広報紙面などにおける「障害」の表記を、「障がい」と一部ひらがな表記に努めています。
※ノーマライゼーションの理念とは、デンマークにおける知的障がい者の親の運動から広がった考え方で、障がいのある人もない人も、みんなが安心して生活をおくることのできる地域社会を築くことをめざすものです。

【連載】

高齢者役立ち かわら版

第15回

「誤嚥について」

誰でも食事の時に、一度はむせたことがあると思います。
そこで今回は、誤嚥についてご紹介します。

<誤嚥(ごえん)とは>

誤嚥とは、本来なら口腔から咽頭、そして食道を通過して胃に送られるべき飲み物や食べ物、唾液などが誤って喉頭と気管に入ってしまう症状のことです。

飲み込む動作は嚥下^{えんげ}と呼ばれ、誤嚥がみられる場合は、嚥下障害が起こっていることがあります。

嚥下は食事に限らず、寝ている間にも起きることがあります。また、場合によっては誤嚥性肺炎を引き起こす原因にもなります。

誤嚥の起きる3つの大きな原因

1 機能的な原因

脳腫瘍や脳血管障害、パーキンソン病など脳の病気、または筋萎縮性側索硬化症(ALS)や多発性硬化症など筋肉や神経の病気によって、喉の動きに問題があることが原因で誤嚥を招きます。

2 器質的な原因

口腔内や扁桃炎・咽頭炎などの口腔または咽頭の病気、食道炎・食道の奇形・食道がんなど食道の病気、甲状腺や頸椎症^{けいついしやう}の病気など、喉の構造的な問題が原因となります。

3 加齢による原因

加齢とともに咀嚼機能や嚥下機能が低下することで誤嚥を招きやすくなります。



<誤嚥の症状>



誤嚥の最も多い症状は、食事時の激しいむせと咳、さらにそれが原因で呼吸困難に陥るものです。顔が紅潮したり、場合によっては顔や指先、唇などが青紫色になるチアノーゼという症状がみられたりすることもあります。

また、重篤な場合は咳も出ず、窒息して意識を失うこともあります。

今回は「誤嚥の予防について」をお伝えします。



皆様のご厚意に心からお礼申しあげます。

平成29年3月1日から平成29年5月31日までのご寄付を掲載しています。(順不同・敬称略)

【社会福祉基金】

◎渡邊訓保	50,000円
◎防災ボランティア祖父江	50,029円
◎千代田グラウンドゴルフクラブ	26,086円
◎ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪”運動	
・本社	2,564円
・アビタ稲沢店	141,266円
・リーフウォーク稲沢	61,419円

◎岐阜信用金庫	10,000円
◎ボランティアグループ「レインボー」	27,207円
◎名古屋ヤクルト販売(株)	1,881円
◎日本盆栽協会稲沢支部	16,009円
◎食事処 桃太郎	7,000円
◎さわやか会	7,332円

【物品】

◎岩本製菓(株)	米粉ロール・たまごぼうろ 84箱
----------	------------------

※市内施設などへ贈呈しています。

ご寄付
ありがとう
ございました。

防災・減災カレッジ受講者へのお知らせ “地域防災”の学びを応援します

平成29年度防災・減災カレッジ(あいち防災協働社会推進協議会主催)の指定コースを修了されたかたに受講料を助成します。

対象	18歳以上の市内在住者	申請	受講を修了した日から30日以内に、所定の申請書の他に次の書類を添えて本所へ申請
指定コース	「地域防災コース」または「防災VCOコース」	※添付書類	①身分証明書(運転免許証など) ②受講料の振込票の写し ③指定コースの修了証の写し
助成総額	6万円(20名分)		
助成額	上限1人3千円		



いーなクイズ

クイズ正解者の中から抽選で **10名様** に
「図書カード」1,000円分をプレゼント!



問題

今年4月に福祉総合相談窓口□□□□コーディネーターを配置しました。

□□□□に入る4文字をお答えください。 ※ヒントは紙面のなかにあるよ!

応募方法	郵便はがきに、①クイズの答え②氏名(ふりがな)③性別④年齢⑤職業⑥郵便番号⑦住所⑧電話番号⑨今号の紙面の中から目に留まった、気になった記事を1つ⑩ご意見・ご感想などをご記入のうえ、右記までお送りください。	応募宛先	〒492-8218 稲沢市西町3-10-24 稲沢市社会福祉協議会クイズ係
応募締切		応募資格	市内在住のかた
応募資格		当選発表	厳正なる抽選の上、当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

(注)平成29年6月から、郵便はがきの料金が52円から62円に引き上げになりました。

【個人情報の取扱について】 ●ご応募いただく際に、ご記入いただきました個人情報は、当選者への賞品発送および本会運営のために使用させていただきます。
●個人情報は、ご本人様の同意無しに第三者に開示提供することはありません。 ●個人情報は、当会が責任をもって管理いたします。

前回のクイズの答え **B型** 多数のご応募ありがとうございました。

広告 **創業41周年・市内2店舗**
—— 明日のよりよき相談役 ——

大 (株)大矢相互不動産
OOYA

〈本社〉稲沢市大矢町地蔵堂60-2
TEL 0587-36-3150 FAX 0587-36-3189
〈稲沢中央店〉稲沢市稲沢町前田139-3
TEL 0587-24-2840 FAX 0587-24-2847

不動産の売買・賃貸・仲介・コンサルティング

広告 **<運営会社> 株式会社繁栄 不動産部**

**お客様の条件にピッタリな
建築会社をご紹介します**

おうちの相談窓口 夢のマイホーム無料相談所
稲沢店 (稲沢市朝府町2丁目33)

お問合せ・ご予約の方 **フリーダイヤル**
0120-21-1357

営業時間 / 10:00 ~ 17:30 定休日 / 水曜日
ホームページ / <http://www.ouchi-madoguchi.com>

広告 **身近な法律問題から専門分野まで。**
幅広い対応であなたの悩みを解決いたします。

【取扱業務】相続問題・遺言、成年後見、財産管理、交通事故、借金問題、離婚、刑事事件、企業法務、売掛金・債権回収、労働事件、その他

相続問題・遺言、交通事故(人身事故)に関するご相談は無料

弁護士法人 一宮総合法律事務所
愛知県弁護士会所属 [弁護士] 野村一磨 阿部裕之 床谷明彦
☎(0586)43-3800 ※詳しくはホームページをご覧ください。

一宮市神山1-1-6 のむらビル3階 [営業時間] AM9:30~PM5:30

広告 **日本航空高等学校
尾張学習支援センター**

通信制課程 単位制普通科 原則留年のない単位制!
アルバイトや長期留学も可能! あなたの夢を応援します!
前籍校での在籍期間や取得単位を最大限に活かします!

学校見学・入学相談受付中 転・編入生随時受付

☎0586-68-7068・090-8088-4858
[E-Mail] high12summer_waves13@ybb.ne.jp
〒492-8389 稲沢市横野町764-1 (併) 学研横野法閑寺教室